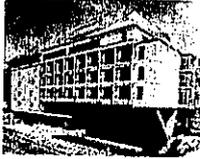


第3回 全国大学入学者選抜研究連絡協議会大会
 「高等学校における外国語(英語)
 教育の変化と大学入試」

2008年5月26日



渋谷教育学園渋谷中学高等学校
 門永 直樹

【1】教育課程

●6年間の授業の流れ

中1	総英 6		OC 1
中2	総英 6		OC 1
中3	総英 4	W	1
高1	R 4	W	2
高2	R 4	W	3
高3	R 4	W	2

【2】グローバル化に伴う教育のあり方

- (1) 国際社会で求められる教育
- ↓
- (2) 日本における教育のあり方
- ↓
- (3) 大学における教育のあり方
- ↓
- (4) 大学入試
- ↓
- (5) 中高における英語教育
- ↓
- (6) 小学校における英語教育

【2】グローバル化に伴う教育のあり方

(1) 国際社会で求められる教育

- ・ 持続可能な社会の構築

【パリ ユネスコ会議(2007年11月)】

→ 持続可能な開発のための教育(ESD)の推進

【2】グローバル化に伴う教育のあり方

(2) 日本における教育のあり方

- ・ 05年からのESDの10年

↓

→ 持続発展のための教育実践

【2】グローバル化に伴う教育のあり方

(3, 5) 中・高・大の英語教育のあり方

→ 外国語教育の充実:「社会や経済のグローバル化が急速に進展し、異なる文化の共存や持続可能な発展に向けて国際協力が求められるとともに、人材育成面での国際競争も加速していることから、学校教育において外国語教育を充実することが重要な課題のひとつになっている。」(中教審教育課程部会 2007年11月)

[3] 大学入試の変化

(1) リスニングテストの導入

→ センター入試, 国公立2次試験, 私大

(2) 自由英作文の導入

→ descriptive / argumentative essay
“不自由英作文”

[3] 大学入試の変化 (3) 論説文の増加

データに見る大学入試英文(入試英語のバランズシート: 継続)

年度	リスニング	リーディング	ライティング	スピーキング	合計
2001	0%	74%	0%	0%	74%
2002	0%	65%	0%	0%	65%
2003	0%	74%	0%	0%	74%
2004	0%	65%	0%	0%	65%
2005	0%	65%	0%	0%	65%
2006	0%	65%	0%	0%	65%
2007	0%	65%	0%	0%	65%
2008	0%	65%	0%	0%	65%

過去8年間の読解問題のジャンル

年度	読解問題のジャンル
2001	読解問題のジャンル
2002	読解問題のジャンル
2003	読解問題のジャンル
2004	読解問題のジャンル
2005	読解問題のジャンル
2006	読解問題のジャンル
2007	読解問題のジャンル
2008	読解問題のジャンル

データは全て英文社「大学入試英語辞書」(英語「私立大編」)による。
各社は英文の発音記号を英文に「その発音」に合わせた。

過去8年間の読解問題のジャンル

2001
2002
2003
2004
2005
2006
2007
2008

読解問題
リスニング
リーディング
ライティング
スピーキング

データ(2008年)
1. 英文の20%は読解文
2. 読解文は1.5倍増した。
3. 読解文は1.5倍増した。

[3] 大学入試の変化 (4) 英文語数の増加

データに見る大学入試英文(入試英語のバランズシート: 継続)

年度	単語数	熟語数	構文数	文法数	合計
2001	100	100	100	100	400
2002	110	110	110	110	440
2003	120	120	120	120	480
2004	130	130	130	130	520
2005	140	140	140	140	560
2006	150	150	150	150	600
2007	160	160	160	160	640
2008	170	170	170	170	680

過去8年間の読解問題のジャンル

2001
2002
2003
2004
2005
2006
2007
2008

読解問題
リスニング
リーディング
ライティング
スピーキング

データ(2008年)
1. 英文の20%は読解文
2. 読解文は1.5倍増した。
3. 読解文は1.5倍増した。

[4] 中高における指導法の変化

「学問としての英語指導」から



「スキルの向上を中心とした英語指導」へ

[4]-(2) 論証責任とロジックの基本(1)

① 相対的な形容詞

- ◆ Ms. Tanaka is my English teacher.
- ◆ She was born in Aomori.
- ◆ She is a good teacher.

→ How good is she?

「Goodという相対的な形容詞に対して論証責任が発生」

(横山雅彦『高校生のための論理思考トレーニング』2006年)

[4]-(2) 論証責任とロジックの基本(2)

(2) 三角ロジック: claim-data-warrant

クレーム
(少し暑すぎる)



データ (気温が27°Cだ) ワラント (この時期の平均気温は21°Cだ)

(横山雅彦『高校生のための論理思考トレーニング』2006年)

[4]-(2) 論証責任とロジックの基本 (3)

- 筆者の主張 (claim, 下線部は論証責任の発する語句) とその根拠部分 (data) を意識して読んでいく。

The Millennium Seed Bank you are visiting today is trying to conserve plants for the future by collecting and storing seeds from all over England and the world. Since the seeds contain the code necessary to make living things, we can use seed banks to save endangered species. Why are we putting so much effort into this project? Why do we need to conserve plants?

[4]-(3) Critical thinking (1) 到達目標

- 身近な事柄および現代社会を取り巻く様々な現象に関して、以下のような妥当な理由を挙げて意見を述べることができる。

- ◆ 適切な具体例 ◆ 事柄にふさわしい専門家の意見
- ◆ 適切な類似の例 ◆ 客観的な原因究明
- ◆ 三段論法 ◆ 言葉の適正な定義づけ

- 示された意見に対して、前提とされていることの中に問題点を見出し反駁することができる。

[4]-(3) Critical thinking (2) シラバス

- J1・2・3「総合英語」, S1・2・3「リーディング」

→ 意見文に関して、筆者の論点を前述の2つの観点から分析的に理解し、口頭および文章で適切な批判を加えるための指導・活動を策定する

るための指導・活動を策定する

- S1・2・3「ライティング」

→ 上記1. および2. で述べたことを目標にした意見文を書くための指導・活動を策定する。

[4]-(3) 「論理的思考能力育成」のための

4技能を効果的に結び付けた統合的な活動(4)

- 統合的な活動の取り組み

1. 考える力を育成させるための活動
→ 「自己表現力」の育成

◆ Speaking・Listening

- Chat (J1・2・3)
- Role Play (J3, S1)
- Debate (J3, S1)
- Speech (J3, S1・2)
- CT-question (J1・2・3, S1・2・3)

Chat (J3)



[4]-(5) 「論理的思考能力育成」のための

4技能を効果的に結び付けた統合的な活動(2)

◆ Writing

- several-sentence writing (J1)
- several-sentence writing (J2)
- Journal, Powerful writing (J3)
- Journal, Paragraph (S1)
- 5-paragraph essay (S2)

[4]-(6) 他教科との連携

● 国語科

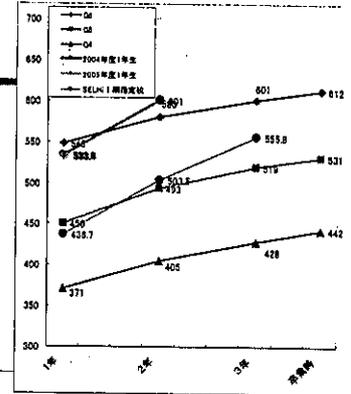
スピーチ・ディベート

- ・J1 テーマ: 鎌倉研修を終えて
- ・J2 テーマ: 新聞を読んで考えたこと
- ・J3 論 題: 日本は全ての動物園を廃止すべきである

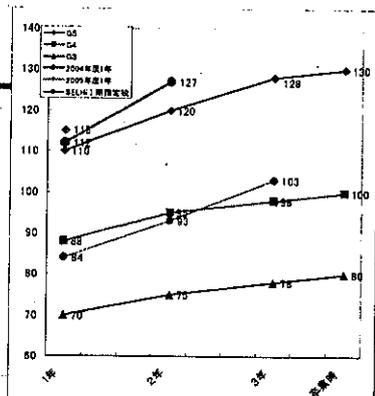
● 社会科

- ・ 模擬裁判

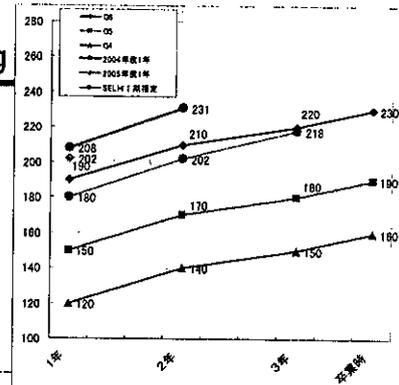
総合点



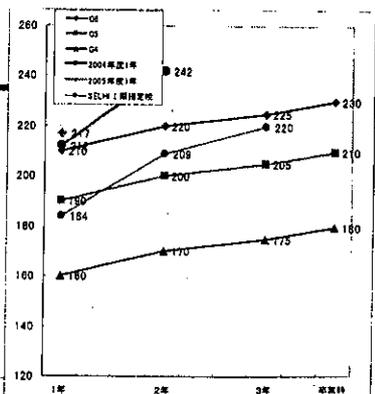
Writing



Reading



Listening



[5] 大学入試に求めるもの

教育の最終目標

→ 持続可能な社会の構築

1. 英語教育の役割 → 英語での発信力の育成
2. 英語のロジック・論理性・論理の展開に焦点を当てた問題